

2019年5月20日

日本歯科大学校友会

2019年度ポストグラデュエート・コースのお知らせ

皆様お待ちかねのポストグラデュエート・コースを本年も企画しました。毎年様々な分野の先生方にご講演いただき、限られた人数の中できめ細やかな実習が行われるため、“より深く学べる”“明日からの臨床にすぐ役立つ”と大変好評をいただいております。

今年度は、マイクロスコープ経験者を対象としたAコース（東京）、口腔外科やインプラント治療を行う上で必須となる基本的な手技を身につけるBコース（東京）、歯周外科の基本から歯周組織再生療法まで幅広く学ぶCコース（新潟）、昨年好評だったオーラルフレイルと口腔機能低下症について、今回はその対応策を含めたDコース（多摩クリニック）の4コースを企画しました。

ご友人や先輩後輩、ご子息・ご息女など、皆様お誘い合わせの上お気軽にご参加ください。

下記の要領および内容で行います。

- 1 受講資格：校友会会員、本学教職員、その他会員紹介者  
(ただし定員超過の場合は会員を優先)
- 2 申込方法：いずれかの方法でお申込みください。  
①別紙FAX用紙  
②校友会ホームページ <http://www.koyu-ndu.gr.jp/>  
ポストグラデュエートコース申込フォームより  
(※申込と振込が確認できた方からの先着受付となります。)
- 3 受講料：コース毎に異なりますのでご確認ください。
- 4 申込期間：※定員になり次第、締め切ります。

	開始	締切
A コース	6月3日(月) 午前10時より受付開始	6月17日(月)
B コース		8月19日(月)
C コース		9月2日(月)
D コース		9月9日(月)

- 5 受講票：開催1週間前までに詳しいご案内と受講票を郵送します。
- 6 修了証：受講終了時にお渡します。
- 7 その他：キャンセルされる場合、受講料の返金はいたしません。ただし事前にご連絡があれば、代理人の受講を認めます(受講料に差額が生じた場合は調整いたします)。日本歯科医師会生涯研修事業に認定されておりますので研修ICカードをご持参ください。
- 8 問合せ先：日本歯科大学校友会学術委員会  
〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20  
Tel: 03-3261-8971 / Fax: 03-3264-8745  
e-mail: jimmu@koyu-ndu.gr.jp

●●●Aコース●●●

## マイクロスコープ アドバンスコース －根管口明示から破折ファイル除去まで－

- 【担 当】 生命歯学部歯科保存学講座 教授 五十嵐 勝  
附属病院総合診療科 教授 北村 和夫
- 【開催日時】 2019年7月7日（日）（9：00～16：00）
- 【開催場所】 生命歯学部 本館7階臨床実習室
- 【受講料】 60,000円（教材費を含む）（校友会会員以外 70,000円）
- 【定 員】 15名
- 【概 要】

マイクロスコープの普及により拡大視野下での精密歯科診療が広く認知され、ビデオカメラやモニタ等周辺機器を設置することにより術者視線での画像や映像を保存することが可能となりました。診療後に映像を再生することで治療方針のインフォームドコンセントを得る際にも非常に有効なツールです。昨年度までは、導入編としてのマイクロエンド初級コースを複数回開催し、皆様の反響をいただいております。

本年度はマイクロエンドのアドバンスコースを開催いたします。講義では、マイクロスコープを使用するにあたり重要な基礎的な部分をはじめ、臨床での根管の拡大形成や偶発症への対処法などを交えてお話しします。実習ではデモを交えながら、マイクロモーターやバキューム等を使用可能な実習台、ひとり1台のマイクロスコープと超音波発生装置を使用して、マイクロスコープの調整、マイクロスコープ下での天然歯の切削、軟化象牙質除去、隔壁形成、Access Cavity形成、根管口の探索と明示、超音波器具を併用した根管治療、NiTiロータリーファイルによる根管拡大や偶発事故への対応法などを習得していただきます。御興味のある方は是非ご参加ください。

### □内 容

- ① マイクロスコープ下での天然歯の切削と髓室開拓（講義・実習）
- ② マイクロスコープ下での根管口探索（講義・実習）
- ③ 超音波装置を併用した根管明示（講義・実習）
- ④ マイクロスコープを利用した偶発事故への対応（講義・実習）

※マイクロスコープの使用経験があればどなたでも申し込み可能です。

また、実習に使用した器材の一部はお持ち帰り可能です。

（研修単位：12）

## 口腔外科・インプラント小手術のハンズオンコース ～インプラント治療に応用できるテクニックの数々～

【担 当】 生命歯学部口腔外科学講座 教授 里見 貴史  
生命歯学部口腔外科学講座 教授 松野 智宣  
附属病院口腔インプラント診療科 教授 柳井 智恵

【開催日時】 2019年9月14日（土）（13：00～17：00）  
2019年9月15日（日）（9：30～16：00）

【開催場所】 生命歯学部 本館7階臨床実習室および4階第4会議室

【受講料】 50,000円（教材費を含む）（校友会会員以外 60,000円）

【定 員】 20名

【概 要】

埋伏歯や残根の抜去などの口腔外科小手術やインプラント埋入を安心・安全・そして確実にを行うためには、臨床的な局所解剖を熟知し、切開・剥離・縫合の基本的な手術手技を身につけるとともに、使用器材の特徴なども理解しておかなければなりません。

そこで、このポストグラデュエート・コースでは口腔外科小手術のみならず、インプラント埋入や骨造成などにも応用できるさまざまな手術に必要な知識と手技をピンポイントに解説し、少人数制のハンズオンコースで学んでいただきます。切開・剥離・縫合の基本手技は縫合実習用オペガムで、インプラントの埋入術式やインプラント埋入と同時に進行低侵襲な骨造成などのテクニックはブタ下顎骨を用いた実習で修得していただきます。

□内 容

- ① 口腔外科・インプラントに必要な局所解剖（講義）
- ② 埋伏歯・インプラント予定部の残根抜去のコツ（講義）
- ③ インプラント・骨造成に必要な材料学（講義）
- ④ 切開・剥離・縫合の基本手技（実習）
- ⑤ ブタ下顎骨を用いたインプラント埋入（実習）
- ⑥ ブタ下顎骨を用いた低侵襲な骨造成（実習）
- ⑦ 吸収性組織補強材のブタ粘膜欠損への応用と骨固定用ネジのブタ下顎骨への固定（実習）

（研修単位：1日目8／2日目12）

## —知っていて安心！ 歯周外科治療成功のポイント—

【担当】 新潟生命歯学部歯周病学講座 教授 佐藤 聡

【開催日時】 2019年9月29日（日）（10：00～16：30）

【開催場所】 新潟生命歯学部 アイヴィホールおよび1号館2階マルチメディア臨床基礎実習室

【受講料】 35,000円（教材費を含む）（校友会会員以外 45,000円）

【定員】 20名

【概要】

歯周治療では、治療後に歯周組織の炎症が抑えられ、さらに長期的に安定した組織を獲得することが望めます。一方、歯周病の病態の重症度によっては、歯周基本治療のみでは改善出来ない深い歯周ポケットが残存するケースも見られます。歯周外科治療では、このような炎症のコントロールの困難な箇所に対して、プラークコントロールを容易にするための歯周ポケットの除去または改善、術者によるスケーリングやルートプレーニングが効果的に行えるような器具の到達性の確保、患者自身によるプラークコントロールがしやすい歯肉形態と歯周組織の生理的状態の再構成、さらに歯周病により喪失した歯周組織の再生を目的として行われています。

今回のコースでは、再生療法に不可欠な減張切開の実習が行える粘膜を用いた下顎模型を使用し、基本となるフラップ手術に加えて歯周組織再生法として人工骨移植術、歯周組織再生誘導法（GTR法）、さらにトラフェルミン製剤（リグロス<sup>®</sup>）による実習を予定しています。

□内 容

- ① 臨床に応用できる歯周組織再生療法のポイント—歯周外科治療総論，再生療法（講義）
- ② 模型を使用した切開・剥離・縫合（実習）
- ③ 模型を使用したGTR法、リグロス<sup>®</sup>を用いた歯周組織再生療法（実習）

（研修単位：13）

## オーラルフレイル，口腔機能低下症の診かた

【担 当】 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷 武  
附属病院口腔リハビリテーション科 教授 田村 文誉

【開催日時】 2019年10月3日（木）（9：00～17：00）

【開催場所】 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック

【受講料】 24,000円（教材費を含む）（校友会会員以外 34,000円）

【定 員】 24名

## 【概 要】

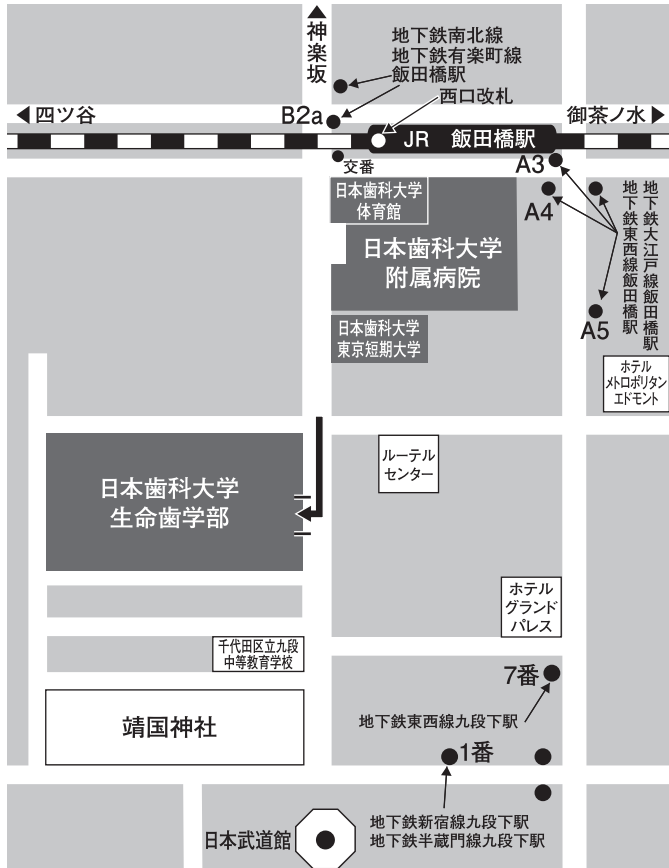
昨年4月の診療報酬改定で「口腔機能低下症」への対応が歯科保険に収載されました。平成30年3月に発表された「口腔機能低下症」に対する日本歯科学会の基本的な考えによれば、「口腔機能低下症」とは口腔の機能が複合的に低下している疾患であり放置しておくとう蝕や歯周病などの口腔の要因に加えて、加齢や全身疾患、低栄養、廃用、薬剤の副作用などの影響などを考慮するべきであると述べられています。「口腔機能低下症」への取り込みは、う蝕、歯周病治療、欠損補綴などの器質的な対応に加え、食べる機能そのものへのアプローチを行うことが必要となります。「口腔機能低下症」を評価することで、患者さん自身の「生活」を診る事が出来れば、地域包括システムで多職種や地域から必要とされる歯科医師になれるはずです。

本コースでは、「オーラルフレイル」・「口腔機能低下症」の概念を理解するとともに、「口腔機能低下症の診断基準」（①口腔不潔、②口腔乾燥、③咬合力低下、④舌・口唇運動機能低下、⑤低舌圧、⑥咀嚼機能低下、⑦嚥下機能低下）に基づいた口腔機能の評価方法や、評価結果に準じた訓練等の講義、実習を行います。

器質的な治療に加えて、口腔機能評価できる「目」を養っていきませんか？

（研修単位：14）

### A, Bコース (東京)



- |           |          |          |
|-----------|----------|----------|
| JR 総武線    | 「飯田橋駅」下車 | 西口改札出口   |
| 東京メトロ東西線  | 「飯田橋駅」下車 | A3～A5出口  |
| 東京メトロ有楽町線 | 「飯田橋駅」下車 | B2a出口    |
| 東京メトロ南北線  | 「飯田橋駅」下車 | B2a出口    |
| 都営地下鉄大江戸線 | 「飯田橋駅」下車 | A4出口     |
| 東京メトロ東西線  | 「九段下駅」下車 | 1番, 7番出口 |
| 都営地下鉄新宿線  | 「九段下駅」下車 | 1番出口     |
| 東京メトロ半蔵門線 | 「九段下駅」下車 | 1番出口     |

### Cコース (新潟)



- |        |         |         |
|--------|---------|---------|
| JR 越後線 | 「関屋駅」下車 | 徒歩15分   |
| 上越新幹線  | 「新潟駅」下車 | タクシー20分 |

### Dコース (多摩クリニック)



日本歯科大学校友会  
2019年度ポストグラデュエート・コース  
ファックス申込用紙  
FAX 番号 03-3264-8745



校友会 HP 申込フォーム QR コード  
6月3日午前10時より受付開始

※希望コースに○をお付けください

A マイクロスコープアドバンスコース ー根管口明示から破折ファイル除去までー	
B 口腔外科・インプラント小手術のハンズオンコース ～インプラント治療に応用できるテクニックの数々～	
C ー知っていて安心！ 歯周外科治療成功のポイントー	
D オーラルフレイル，口腔機能低下症の診かた	
フリガナ 申込者氏名	
(卒業回数 回)	
受講票送付先	
〒 ー	
TEL (日中の連絡先)	FAX

ご紹介会員氏名 (※会員でない場合、ご紹介者のお名前をご記入ください。なお、会員が優先となりますので、ご了承ください。)
(卒業回数 回)

※ 申込・振込を確認後、受講票をお送りいたします。

(申込のみ、または振込のみでは受付となりませんのでご注意ください。)

また、受講をお断りする場合は TEL にてご連絡いたしますので、日中にご連絡のつく電話番号を必ずご記入ください。

～ 裏面につづく ～

## 2019年度ポストグラデュエート・コース振込について

	申込開始	申込締切
A コース	6月3日(月) 午前10時より受付開始	6月17日(月)
B コース		8月19日(月)
C コース		9月2日(月)
D コース		9月9日(月)

- ① 各コースの締切をご確認のうえ申込ください。
- ② 申込状況は校友会 HP に掲載します。
- ③ 申込後、すみやかに受講料を下記振込先へご入金下さい。  
入金が確認された方からの先着受付となります。  
※振込前にまだ空きがあることを必ず電話でご確認ください。
- ④ 定員になり次第、締切ります。
- ⑤ キャンセルされる場合、受講料の返金はいたしません。ただし事前にご連絡があれば代理人の受講を認めます。(受講料に差額が生じた場合は調整いたします。)

### 振込先

(銀行名) みずほ銀行 九段支店

(口座番号) (普) 2053107

(口座名) 日本歯科大学校友会ポストグラデュエート・コース

Fax : 03-3264-8745

ホームページ : <http://www.koyu-ndu.gr.jp/>